

# 絆

-KIZUNA-

## 小牧小学校区地域協議会 ～三世代交流会～

3月17日、小牧小学校で小牧小学校区地域協議会主催の「三世代交流会」を開催しました。この催しは、地域住民が三世代で楽しめるイベントを、住民同士のふれあいの機会を提供するために企画されたもので、今年度2回目の開催となりました。

当日は子どもから高齢者まで約80人が参加し、今回は「米野太鼓」さんによる太鼓の演奏・体験と、マジシャンの「RYUHEI」さんによるマジックショーを観て楽しみました。

参加した児童は「太鼓やマジックショーでいろいろな楽しいことがあってうれしかったです」と話していました。また、イベントを企画した小牧小学校区地域協議会交流部会長の山田さんは、「小牧小学校で開催し、多くの方に参加していただきました。少しずつですが地域協議会が地域に浸透してきていると感じました。太鼓の演奏にはたくさんの拍手や声援があり会場は盛り上がりました。年代を超え地域がつながる活動を続けていきたいです」と話しました。



マジックショー



太鼓演奏&体験



**小牧警察署通信 110**  
 みんなでつくろう！安心安全のまち

問合せ 小牧警察署 (☎ 72 - 0110)

**みんなの思い 明るい社会**

こまき山ポリス

油断しない 安全に見えても危険かも  
～海、川、山は見た目では危険が分からない～

4月、5月の行楽期から気温の上昇とともに、海でのマリンスポーツや川での釣り・水遊び、春山登山などのアウトドアレジャーが盛んになります。自然に触れるレジャーは、楽しみがある反面、自然ならではの危険もあり、山岳遭難・水難の発生も例年4月頃から発生する傾向があります。アウトドアでの事故を防ぐためには、自然を甘く見ず、危険をきちんと認識し、計画を立てて行動することが大事です。

**身につけよう 交通ルールと ヘルメット**  
～自転車を安全に利用しよう～

自転車は身近な交通手段であり、特に最近では、環境負荷が少なく、健康増進に資することなどから注目を集めています。しかし、一部の自転車利用者の交通ルールを無視した行動や、マナーの悪さに対する批判の声が増えています。

自転車は「車両」です。自動車と同じように法律で定められた交通ルールを守る義務があり、ルールを守らなかった場合には罰則を科せられることもあります。

また、自転車の乗り方によっては、相手にけがをさせる凶器となります。万一相手にけがをさせてしまった場合には、刑事責任を負ったり、損害賠償を求められたりする可能性もあります。

自転車安全利用五則を始めとする自転車の交通ルールを正しく守り、実行しましょう。



**のるものか うまい話と くちぐるま**  
～悪質商法から身を守るために～

◎悪質商法の被害にかからないために

悪質商法の手口は、年々巧妙になってきており、こうした被害に遭わないようにするには、皆さん一人一人がしっかりした心構えをもつことが最も大切です。